

第4回ひょうご高校生 環境・未来リーダー育成プロジェクト

1日目 9月30日(土) 10:00-16:00 兵庫県立工業技術センター 本館2階セミナー室

目標:地球温暖化の原因やそれに伴う経済・社会・環境への影響、それに対する各国政府や民間企業、市民による対策や取組を理解し、脱炭素化社会の実現に向け、何をしなくてはいけないのか、また高校生に何ができるかを考える。

事前課題:江守先生(1日目講師)の動画「[20分でわかる!温暖化のホント](#)」[地球温暖化のリアル](#)①②③と下記資料を見ておく。

- 環境省:[脱炭素ポータル\(カーボンニュートラルとは\)](#)
- 国・地方脱炭素実現会議:[地域脱炭素ロードマップ\(概要\)](#)(2021年6月)
- 同世代の活動事例([Fridays For Future Japan](#))
[環境省・経産省の審議会への提言/提案の発表\(2021年3月\)](#)(発表資料)
[エネルギー基本計画の閣議決定に対する追加声明文\(2021年10月\)](#)

9:30-10:00	受付
10:00-10:15	オリエンテーション:プログラムの目的と概要
10:15-11:00	自己紹介(1人1分)
11:00-11:10	休憩
11:10-11:50 【40分】	講義① 気候変動リスクと人類の選択 東京大学未来ビジョン研究センター教授/国立環境研究所上級主席研究員 江守正多氏
11:50-12:10	質疑応答、小グループでの意見交換
12:10-13:00	昼食
13:00-14:20 【80分】	【RPG】模擬国連サミット:パリ協定の目標を達成しよう IGES 田中 ロールプレイングゲームによる目標達成シミュレーション (3~4人@7チーム)
14:20-14:30	休憩
14:30-15:20 【50分】	講義② 脱炭素社会に向けた各国の取組と現状 IGES 前田 再エネ開発(太陽光、風力)、CO2排出抑制(建築物、交通、家庭)、 森林保全・森林資源の活用、防災・減災、資源循環、産業(技術革新、 産業転換、国際競争)、エネルギー保障、雇用創出、住民の行動変容、 女性の登用、気候市民会議
15:20-15:50	小グループでの意見交換:1日目の感想の共有
15:50-16:00	1日目のまとめ 視察先の説明

* 1日目の感想を[グーグルフォーム](#)にて提出する。(提出締切 10/7(土))

2日目 10月1日(日) 10:00-16:00 兵庫県立工業技術センター 本館2階セミナー室

目標：地球温暖化対策を地域レベルで考える。

10:00-10:15	オリエンテーション：2日目の内容と目標の確認
10:15-11:00 【45分】	講義③ 地エネと環境の地域デザイン 神戸新聞社 編集委員 辻本一好氏
11:00-11:10	休憩
11:10-11:50 【40分】	講義④ ハチドリ電力のビジネスモデル (株) ボーダレス・ジャパン ハチドリ電力代表 小野悠希氏
11:50-12:10	質疑応答、小グループでの意見交換
12:10-13:00	昼食
13:00-13:40 【40分】	講義⑤ 脱炭素社会に向けた兵庫県の取組と課題 兵庫県環境部長 菅範昭氏
13:40-14:00 【20分】	講義⑥ ソーシャルビジネスのつくり方 (株) ボーダレス・ジャパン ハチドリ電力代表 小野悠希氏 ✓ 社会課題に対するビジネスによる解決策の考え方
14:00-14:10	休憩
14:10-14:30 【20分】	課題テーマごとのグループ分け (4~5人@5~6グループ) ア. エネルギー自給・再エネの利用拡大：太陽光発電（営農型、水上、屋根置き（自家消費型））、小水力発電、風力発電（陸上、洋上） イ. 生態系・生物多様性の保全：森林保全（間伐、維持管理）、森林資源の有効利用（熱利用）、獣害対策（野生動物との共生） ウ. 資源の有効利用：廃棄物削減、ごみ発電、海洋プラの回収・資源化、有機廃棄物のバイオガス化（熱・消化液の利用）、食の地産地消 エ. 環境にやさしいまちづくり：都市計画、交通計画、家屋・建築物のZEH/ZEB化
14:30-15:40 【70分】	【グループワーク】各分野の脱炭素化に向けて何ができるか ① 各テーマの現状と課題を把握する（配布資料の内容を理解する） ② 2050年のあるべき姿と対策を考える ③ 2050年の高校生として、あるべき姿と2023年時点の対策を考える ④ 必要な対策を整理する ・規制的手法：政策、目標設定、法規制、罰則 ・経済的手法：課税、補助、税の還元・再分配、付加価値向上 ・技術開発・研究開発：資金確保、投資、教育 ・住民の意識変革・行動変容：教育、啓発活動 ⑤ グループごとに発表
15:40-16:00	視察先のグループ分け、2日目のまとめ

* 2日目の感想を[グループフォーム](#)にて提出する。(提出締切 10/7(土))

3日目 11月25日(土) 現地視察 (9:40にJR三ノ宮駅に集合、9:45出発)

目標: 脱炭素社会の実現に向けた地域での取組を視察し、その普及・拡大のために必要な方策などを考える。

視察コース (予定)

A 六甲・北摂コース	<ul style="list-style-type: none"> ・弓削牧場のバイオガス化施設 (神戸市北区) ・六甲川水車新田小水力発電所 (神戸市灘区) ・木質バイオマスの熱利用：神戸バイオマスセンター (神戸市北区) ・県有環境林の間伐 (宝塚市西谷地区) ・西谷ソーラーシェアリング協会 (宝塚市)：営農型太陽光発電
B 淡路コース	<ul style="list-style-type: none"> ・龍谷フロートソーラーパーク洲本 (洲本市)：水上太陽光発電 ・エネルギーパーク洲本 (洲本市)：地域再生可能エネルギー活用推進条例、域学連携事業、大学生の滞在拠点「ついではん」、竹チップ焚きバイオマスボイラー ・淡路島ソーラーファーム (洲本市)：営農型太陽光発電 ・杉本商店 (淡路市)：竹害(獣害)の現状、竹チップ化 ・淡路貴船太陽光発電所、淡路風力発電所 (淡路市)

18:30-19:30 ホテルで夕食

19:30-21:00 視察の感想の共有、グループ分けのテーマ案と希望テーマの確認
 (@ホテル会議室)

4日目 11月26日(日) 9:00-15:30 兵庫県立工業技術センター本館2階セミナー室

目標: グループごとに発表資料の概要を作成する。

7:00-8:00	朝 食 (ホテル)
9:00-9:30	テーマごとのグループ分け
9:30-12:00	【グループワーク】 提案内容の検討 グループ内での発表内容のすり合わせ、発表骨子・シナリオの作成
12:00-13:00	昼 食
13:00-15:00	【グループワーク】 提案内容の検討 発表スライド (ドラフト) の作成
15:00-15:30	各グループの進捗の共有：各グループ3分程度で発表内容を説明 4日目のまとめ

* 3~4日目の感想を [グループフォーム](#) にて提出する。(提出締切 12/2 (土))

5日目 12月16日(土) 10:00-16:00 兵庫県立工業技術センター 本館2階セミナー室

目標：グループごとに発表資料を完成させる。

10:00-16:00	各グループによる発表資料の作成 リソースパーソンが適宜サポート
-------------	---

6日目 1月20日(土) 10:00-16:00 兵庫県立工業技術センター 本館2階セミナー室

目標：脱炭素社会実現に向けた提案を兵庫県関係者に発表し、その実現可能性について意見交換する。

10:00-10:30	オリエンテーション、発表会の準備 発表会の進め方の説明
10:30-12:00 【90分】	脱炭素社会実現に向けた提案の発表(1) 各グループ10分程度で発表(4~5グループ) コメント、質疑応答、意見交換 5~7分
12:00-13:00	昼食
13:00-14:30 【90分】	脱炭素社会実現に向けた提案の発表(2) 各グループ10分程度で発表(4~5グループ) コメント、質疑応答、意見交換 5~7分
14:30-15:30	プログラム全体の振り返り、修了証の授与 プログラム全体を通して、各自が感じたことを共有する

* プログラム全体の感想を[グーグルフォーム](#)にて提出する。(提出締切 1/27(土))